



岡崎市 暮らしの相談担当者

原のりひこ  
公式サイト



Facebook



# 原のりひこ

## 担当者レポート No.3

発行日:2021年7月30日

発行所:トヨタ自動車労働組合

発行人:鬼頭 圭介

編集人:原 紀彦 印刷所:(株)トヨタエンタ

プライズ共栄カンパニー

### 6月は環境月間



# さあ SDGs に貢献しよう!

- ◆岡崎市では、キレイで愛されるまちオカザキを目指し、みんなでキレイにやろまいキャンペーンを行っています。
- ◆まちがきれいになるアプリ、ごみ拾いSNS「ピリカ」は、いつでもどこでも一人でも始められるとても簡単な SDGs 貢献です。さあ!皆さんも始めてみませんか?
- ◆私もごみ拾いSNS「ピリカ」を始めて7ヶ月程度になりますが、拾ったごみを仲間と共有することで大勢の方から「ありがとう」が届き、実感を持って楽しく活動できます。



私はいつも朝の児童見守り活動のついでにピリカをコツコツやっています!  
皆さんも身近にできる SDGs 貢献やってみませんか!?



### 原のりひこ後援会 公式LINEアプリ登録方法

①右の QR から「原のりひこ後援会公式 LINE」を友達登録!



②友達登録後、ガイドンスに従い、後援会加入の手続き(未加入の方のみ)をお願いします!

# 6月定例会ピックアップ



生理用品をトイレに設置

## ◆生理用品の無償配布

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、経済的な理由などにより生理用品の購入が困難な女性を支援します。市役所に加え、りぶら・げんき館や各地域交流センターの女性用トイレ及び多目的トイレにも設置します。



低所得の子育て世帯を支援

## ◆子育て世帯生活支援特別給付金



対象者は、児童手当または特別扶養手当の支給を受け、住民税が非課税であるふたり親世帯、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、住民税が非課税である者と同様の事情になると認められたふたり親世帯に児童1人当たり一律5万円を支給します。

放課後児童クラブにタブレット端末を整備

## ◆放課後児童健全育成事業の支援拡大

タブレットを活用して利用児童の入退室管理や保護者への連絡等を行うことで、紙での記録やプリント作成の手間をなくし、職員の負担を軽減すると共に、職員間の情報共有や資質の向上に繋がります。



# 6月定例会一般質問

## ◆テーマ「市域周辺部の今後の暮らしについて」

30年先を見据えた今後の10年間の取り組み方針の中に、「市域周辺部では、渋滞の解消、高齢者の生活移動手段の確保など、暮らしに直結する交通課題への対策と合わせ、公民連携して新技術の実装に取り組む」とあります。そこで以下の質問を行いました。



**Q1** 急激な後期高齢者の増加が予想される北斗台団地や滝団地にお住まいの方々に対し、住まいや暮らしに関するアンケートが実施されたが、そのアンケート調査の結果は？

**A1** 5年後には約半数が「後期高齢者」となることが判明した。約84%が「今後も住み続けたい」と回答。「最も使う交通手段は自分で運転する自家用車」との回答が約82%だった。

**Q2** 今後も住み続けていただくために、本市としてどのような取組を考えているのか？

**A2** 増築・建替えの支援として、金融機関等と連携した融資制度の検討や、免許返納に伴う移動手段の対策が考えられる。「遠隔診療」や「移動販売」と「自動運転」を組み合わせた課題解決が想定される。民間企業の新技術を誘導すると共に、その有効性の検証を行っていく。